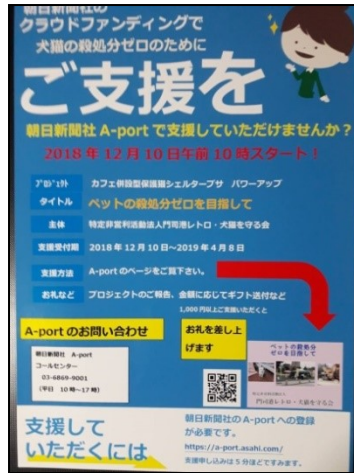


# 犬猫通信

1号  
12月15日  
編集長  
光武 湖  
毎月15日  
発行

## 【特集】クラウドファンディング 開始



朝日新聞社のクラウドファンディングで犬猫の殺処分ゼロのために  
**ご支援を**  
朝日新聞社 A-port で支援していただけますか?  
2018年12月10日午前10時スタート!

アポ・1社 カフェ併設型保護施設シェルター「アポ」アップ  
タイトル ペットの殺処分ゼロを目指して  
主催 特定非営利活動法人門司港レトロ・犬猫を守る会  
実施期間 2018年12月10日～2019年4月8日  
支援方法 A-portのページをご覧ください。  
お礼など プロジェクトのご報告、金額に応じてギフト送付など  
1,000円以上お礼いただきたく  
A-portのお問い合わせ  
お問い合わせ先  
お問い合わせ先  
お問い合わせ先

2018年12月10日  
～2019年4月8日  
「犬猫の殺処分ゼロを  
目指して」

### 季節は秋から冬へ

PUSAのそばのはげの木も  
赤くなりました。

冬の寒さに  
耐えるパンジーと  
ピオラを裏庭に  
植えました



クラウドファンディングA-PORTでの  
支援を呼びかけるチラシ

### 今月(来月)の里親探し情報

日	月	火	水	木	金	土
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19

○印の付いている日に実施します。  
詳しくはお問い合わせください。

私達は、十二月十日より、クラウドファンディングを開始しました。クラウドファンディングとは、インターネット上で支援者を募り、プロジェクトの実行を宣言して資金を集める仕組みです。支援者には、プロジェクトの進捗を報告し、支援金額に応じてお礼を送ります。

### 門司港駅

#### 復元工事進む

去る十一月、JR門司港駅の駅舎が約五年ぶりにお目見えした。一部まだ工事中の所もあるが、切符窓口などの一部設備がオープンした。外装、内装は、大正時代の創建当時の物に復元された。

来年三月には、レストランなどを含め、駅舎が全面オープンする予定になっている。



(復元された駅舎正面)

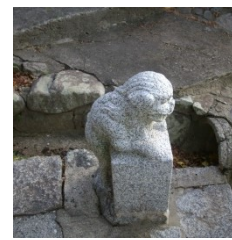
### 須賀神社「狛犬」

こんなものを見つけた

台に

上がりきれない

「狛犬」



特定非営利活動法人  
門司港レトロ・犬猫を守る会  
電話：090-3415-5562  
本部：北九州市門司区鳴竹 1-13-8  
代表：光武 節

### PUSA 今月の特別メニュー

クリスマスに向けて

ミニパーティーメニューを準備しました。

スリランカカレーセットに

デザート・スープなど、豪華な

内容で、お一人様二千五百円。

四名～六名・予約が必要です。

カフェPUSA  
小倉北区須賀町15-5

北九州市立大学

学生いぬねこを守る会

紙芝居で出前授業

小中学生にペットの飼い方や命の大切さを知ってもらうため、

本の紹介

「犬から見た世界」

アレクサンター・ホロピッツ著

自らも犬を飼っている動物学者が鋭く描く犬の内面。

「利己的な遺伝子」

リチャード・ドーキンス著

初版から四十年を経て、今や定説となったこの本は、生物を遺伝子が作った生存機械と呼ぶ。

冬のペットの病気に注意

屋外で生活する犬や猫は、零下の気温にも耐えられますが、やはり寒さはストレスになります。呼吸器系の病気も増えますし、体温の下がりやすい子猫、子犬、小型犬は、暖かくしてやるこ

紙芝居を作って、「出前授業」を

計画中です。

九月には、

紙芝居の大家

原賀さんに作り方の指導も受けました。



紙芝居作り方教室

福岡県動物愛護センターの紹介

福岡県古賀市にある公益福祉法人福岡県動物愛護センター。所長の田村さんは、「譲渡先の家族の笑顔が何より嬉しい」と仰っています。



田村所長

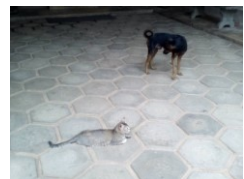
コラム

ペットの避妊・去勢を考える(犬の場合)

二〇〇七年に、アメリカのラトガース大学での大がかりな研究発表によれば、去勢・避妊はそのメリットを考慮しても避けるべきデメリットが多く、特に一歳以下の個体には施すべきではないとの結果が述べられています。

スリランカ便り

日本は冬でも常夏の国スリランカは30度以上の気温です。スリランカの犬達は暑くても平気。日なたでお昼寝です。



スリランカの犬と猫



譲渡先の家族写真

犬は避妊・去勢手術によって、骨肉腫、血管肉腫などのガン、甲状腺機能低下症その他の病気のリスクを増大させます。手術時の麻酔による死亡例も後を絶たず、特に成長期の犬には骨と脳の発育異常の原因となります。飼い主さんはよく考えて、動物病院に行きましょう。獣医さんがこれらのリスクを十分説明してくれることを望みます。

今月のにゃんこ

マルコちゃん&ポーロくん

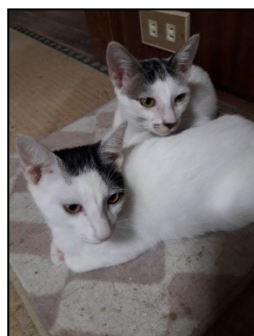
雑種のおスメス兄妹猫です。

これらは、地域猫でつかまえたメス猫が、避妊手術の前に管理センターで産んでしまった子達です。

シェルターで親子で三か月過ごし、親は今は避妊して、のら生活をしています。

子供達は、二匹共に今年八月に我が家に来てくれました。子猫らしく、かなり活発です。

人間にも慣れているので、新しい飼い主さんにも比較的早くなついてくれると思います。



ポーロくん(手前)とマルコちゃん(自宅にて)

(編集後記)

ご意見・ご感想などありましたら、お寄せください。